

## 令和2年9月定例市議会の質疑・一般質問

9月10日(木) 午前10時～ 質問者順

### ① 穂積豊彦議員〔よつ葉の会〕

発言事項	内 容
一般質問1 小学校の統合について	(1) 通学方法と通学路の安全対策についての保護者への説明内容並びに保護者からの質問 (2) 今後の対応
一般質問2 全国学力テストの結果について	(1) 結果についての教育委員会並びに学校現場の対応 (2) 各学校の対応とその結果についての考察

### ② 岸本和也議員〔公政会〕

発言事項	内 容
質疑1 第52号議案	令和2年度三木市一般会計補正予算（第5号） (1) コロナ禍における新しい市役所の体制構築 ア 共同研究の研究結果とシステムへの反映 イ 今後の他課でのシステム導入についての見通し (2) 民間の認定こども園、保育所等施設職員への特別手当 (3) 修学旅行実施の方向性と具体的内容
一般質問1 新型コロナウイルスについて	(1) インフルエンザとの同時流行に対する備え (2) 感染者への風評被害 (3) 感染症対応臨時交付金における教育委員会の割合 (4) 学校でのクラスター発生時の対応
一般質問2 市の事業について	(1) 今年度の事業の見通し（何月ごろまでの見通しが立っているのか。成人式、ゴルフ甲子園、山田錦祭り） (2) 中止になった事業の検証や今後の開催方法 (3) 金物・山田錦・ゴルフのPR（プロムナードを活用したPR）
一般質問3 バス交通の見直しについて	(1) 10地区での説明会における市民からの主な意見要望 (2) 令和4年度の再見直しとされている、バス交通の見直しの方向性

### ③ 松原久美子議員〔公明党〕

発言事項	内 容
質疑1 第52号議案	令和2年度三木市一般会計補正予算（第5号） (1) 次世代型スマート窓口の導入 ア タッチパネルの台数と設置場所 イ 情報連携されている他課とはどこか (2) テレビ会議環境構築事業 ア 端末機器を買い取りにした理由 イ 開催されたテレビ会議の回数とその効果 (3) ため池等整備事業 ア ハザードマップ化されるため池の優先順位の基準

	<p>イ 住民説明 ウ ハザードマップの市ホームページ掲載</p>
<p><u>一般質問1</u> 避難所運営について</p>	<p>(1) 三密回避のため避難所を増やす必要があると思うが市の考えは (2) 体調不良者への対応 (3) 分散避難で車中避難や在宅避難など指定外避難所が増加すると考えられるが、それらの掌握の方法は (4) 環境省よりペット同行避難が推進されているが、各避難所で受け入れ態勢は出来ているか (5) 市ホームページの防災ページにペット同行避難についての情報を掲載し、飼い主の意識や備えの啓発をすべきではないか (6) 感染症対策やペット同行避難も踏まえた避難所運営マニュアルの早期作成</p>
<p><u>一般質問2</u> コロナ禍における市在住外国人支援について</p>	<p>(1) 市内在住外国人の特別定額給付金の支給状況。コロナ禍における主な相談内容 (2) 外国人児童生徒の家庭への連絡や意思疎通、心のケアなどどのように取り組まれたか (3) 市在住外国人に対し様々な支援の情報を各部の取組として支援策をやさしい日本語で表記していく必要性</p>
<p><u>一般質問3</u> インフルエンザ予防接種について</p>	<p>(1) 厚労省は10月前半を定期接種対象者の65歳以上の高齢者を優先するとし、任意接種となっているそれ以外の希望者には待機を呼びかける方針だが、その周知はどのようにされるか (2) 三木市の昨年の高齢者インフルエンザ予防接種の実施時期は10月15日からになっているが、今年度は厚労省の方針に合わせて早められないか (3) 接種助成の対象者の拡大として厚労省や日本感染症学会も「接種が強く推奨される」とする医療従事者や基礎疾患のある人や妊婦、子ども（生後6か月～小学2年生）はできないか</p>
<p><u>一般質問4</u> 地域共生社会の実現への取組について</p>	<p>(1) 現在市が取り組んでいる生活支援体制整備事業について、内容や現在の状況 (2) 改正社会福祉法に基づき、令和3年4月から施行される「重層的支援体制整備事業」について市の考え</p>

## 令和2年9月定例市議会の質疑・一般質問

9月11日(金) 午前10時～ 質問者順

### ① 大眉均議員〔日本共産党〕

発言事項	内 容
質疑1 第50号議案	三木市立認定こども園等の設置及び管理等に関する条例の一部改正 (1) 幼保一体化計画及びその見直し後の就園児童数の今後の見込みと施設の確保
質疑2 第52号議案	令和2年度三木市一般会計補正予算(第5号) (1) 児童福祉費、アフタースクール費
一般質問1 新型コロナウイルス対策について	(1) 新型コロナウイルスの市内のPCR検査等を受けた人と感染者数、及びその公表 (2) 感染拡大防止のため、PCR検査等の拡大 ア 学校や福祉施設、医療機関などの職員や関係者への定期的な検査と、必要に応じた利用者全体を対象とする検査の実施 イ 市内でも検査を受けられる体制 ウ マスク、手袋、防護服、消毒液の備蓄 (3) 学校における感染防止対策 ア 長期休業を経た子どもの状況とその対応 イ 「三密」を避けるなどの感染防止対策 ウ 教職員の負担軽減 エ 少人数学級

### ② 加岳井茂議員〔三木新党〕

発言事項	内 容
質疑1 第52号議案	令和2年度三木市一般会計補正予算(第5号) (1) テレビ会議環境の構築 (2) 次世代型スマート窓口システム(転入手続き)の導入 (3) 統合に係るスクールバスの運行及び安全対策 (4) 学校及び家庭のインターネット環境整備
一般質問1 新型コロナウイルス感染症や自然災害(地震・豪雨・台風)等による複合災害に 適応している「新しい生活様式」に反映できる行政機構への見直しについて	(1) 新型コロナウイルス感染症によって高齢者や弱者に対する従前の「自助・共助・公助」の方式は三密回避により限界が生じており、新しい生活様式に合致した方式への見直し (2) 再任用職員を即戦力対応が求められる複合災害現場への派遣や配置、さらに新規採用職員を研修目的で配置をすること (3) 事業者(個人事業者を含む)向けの持続化給付金、自治体独自の協力金、家賃補助、及び一律給付金(1人10万円)等の税法上の課税・非課税の根拠
一般質問2 入札について	(1) 一般競争、指名競争、随意契約の後の瑕疵担保期間中に、契約を履行すべきものが適切な業務執行をしない場合に、法的な入札指名停止等ができないか

<p><u>一般質問 3</u> コンテナボックスの段ボール・新聞ごみ等は景観上、また防犯面等からその後における安全対策の検証について</p>	<p>(1) 第 353 回市議会定例会の一般質問の回答について ア 兵庫県都市清掃事務協議会の部会に議題として提案された廃棄物の不適正な分別、保管、収集、運搬、処分等を防止する問題の意見交換は、どのような方向性が示されたのか イ 同協議会部会での方向性に基づき、コンテナボックス管理者への適正な行政指導が行われたのか</p>
<p><u>一般質問 4</u> 複合災害発災等に順応できる子どもや市民の健全な心身を培い、高齢者の健康寿命を延ばすための食生活を実現する「食育推進運動」について</p>	<p>(1) 第 2 次三木市食育推進運動の展開における「取組の 5 つの柱」は複数の行政組織を横断しているが、主たる統括推進部局と俯瞰した食育推進体制 (2) 食育基本法における食育に関する地方公共団体（三木市）の責務（区域の特性を生かした自主的な施策）と実施体制 (3) 第 2 次から第 3 次への移行に向けた三木市食育推進計画の進捗状況</p>
<p><u>一般質問 5</u> 複合災害発災時における新たな販売ルートの開発、及び普及に向けた PR 活動等の支援対策について</p>	<p>(1) 複合災害発災時における三木金物の販路拡大や開拓には、地元中小企業のみでの活動では限界と困難が伴うことから、行政が参加する支援対策 (2) 複合災害時におけるオフライン戦略としての「既存企業等への紹介」や「異業種との交流」等の販路拡大策を行政主導による仲介等ができないか</p>
<p><u>一般質問 6</u> (仮称) 三木スマートインターチェンジのその後の進捗状況について</p>	<p>(1) 本線と連結を必要とする理由、また連結に必要な工事費用の概算額、及び小野市との連結費用負担割合 (2) スマートインターチェンジの主たる目的は、地域へのメリット（通勤や経済活動の広域化、商工業者・観光客の増加促進に加え、高度医療機関への搬送時間短縮等）であるが、連結後機能性のある目的が期待できるのか (3) 社会的便益を得るための、三木活性化協議会等の地元地区関係団体との検討会及び調査が行われたのか</p>
<p><u>一般質問 7</u> インフラが被災した場合における給水車による飲料水、生活用水の供給について</p>	<p>(1) インフラ被災等を想定した市民参加型の給水車による給水訓練の実施、及び被災時の必需品（飲料水）等災害グッズの準備の周知 (2) 他府県、他市等でインフラ被災が発生した場合等は給水車の支援出動命令は誰が行うのか、また支援活動の可能範囲と給水支援体制</p>
<p><u>一般質問 8</u> 複合災害に対応できる機動力の即応能力の向上政策について</p>	<p>(1) 災害時に即応できる職員の消防教養の継続、及び市民の安全・安心確保を想定した市民参加型の訓練と広報活動 (2) 災害現場における市民、及び現場隊員の 2 次災害等の防止と安全確保の指揮命令</p>
<p><u>一般質問 9</u> 新型コロナウイルス感染症等による臨時休業の影響下での、小・中学校の授業時数不足について</p>	<p>(1) 小・中学校の授業時数は、文部科学省が定める標準授業時数の確保ができるのか。また、その確保対策と時数不足での進級への影響 (2) 標準授業時数確保のため短縮授業や学校行事の変更、中止、見直しなどによる児童生徒への心身の影響</p>

### ③ 新井謙次議員〔志公〕

発言事項	内 容
<u>質疑1</u> 第52号議案	令和2年度三木市一般会計補正予算（第5号） (1) 家庭でのオンライン学習のための通信環境等の整備〔1469万円〕 ア 教育系インターネットの拡充事業 イ 家庭学習のための通信機器整備支援事業 ウ 学校からの遠隔学習機能強化事業 エ 就学援助費における通信費
<u>一般質問1</u> 三木創生計画について	(1) 創生計画の概要 (2) 第1期の事業成果とその検証 (3) 第2期の計画全体 (4) 出前トークの開始 (5) 地域未来投資促進法に基づく連携支援計画
<u>一般質問2</u> 幼保一体化計画について	(1) 広野幼稚園の廃園延期 (2) 他の廃園予定の現状 ア 三樹幼稚園、自由が丘幼稚園、緑が丘東幼稚園、志染保育所 (3) 今後のスケジュール (4) 保育教諭の現状と確保
<u>一般質問3</u> 北播磨総合医療センター方面行きバスの見直し計画について	(1) 住民説明会での意見 (2) 最終決定のバス路線 (3) 実施までのスケジュール (4) 見直し後の財政負担の影響

## 令和2年9月定例市議会の質疑・一般質問

9月14日(月) 午前10時～ 質問者順

### ① 板東聖悟議員〔日本共産党〕

発言事項	内 容
質疑1 第52号議案	令和2年度三木市一般会計補正予算(第5号) (1) 市まるごとテーマパークプロジェクト事業〔2000万円〕 ア 観光資源開発実証事業補助金の内容 イ 三木は国に対してどのような提案をしたのか ウ 2000万円の内訳 (2) 家庭でのオンライン学習のための通信環境等の整備〔1469万円〕 ア オンライン学習が一斉にされた時に、通信速度が遅くなることはないのか イ 1日何時間のオンライン授業を想定しているのか ウ 無線ルーターの契約による家庭の負担額は
一般質問1 母親が育休中の子どもの保育園利用について	(1) 産後の猶予期間 (2) 保育園継続入園制度
一般質問2 コロナ禍における専門学校生・大学生について	(1) コロナ禍において、専門学校生・大学生の学習環境の変化 (2) 三木市内のアルバイトの求人状況 (3) 三木市内のコロナの影響により、学業をあきらめないための支援策
一般質問3 ゴミ屋敷等、近隣住民にとって衛生的に問題のある家屋に対する行政の対応について	(1) ゴミ屋敷等の問題認識 (2) 所有者がゴミを撤去することが出来ない場合の対応 (3) 条例の必要性

### ② 大西秀樹議員〔志公〕

発言事項	内 容
質疑1 第52号議案	令和2年度三木市一般会計補正予算(第5号) (1) イノシシ捕獲補助金 (2) 債務負担行為 ア 統合に係るスクールバス運行及び安全対策
一般質問1 マイナンバーカードの交付事業及びマイナポイント事業について	(1) マイナンバーカード交付状況 (2) マイナポイント事業の進捗状況 (3) 令和3年3月からマイナンバーカードを健康保険証として利用できる取組の現状と今後の計画
一般質問2 コロナ禍の現状とコロナとの共存共生に	(1) ひとり親世帯や生活困窮者の現状と対策 (2) ひとり親世帯や障がい者(児)世帯の一員が感染した場合の支援 (3) インフルエンザ流行期のコロナ感染拡大防止

について	
一般質問3 学校再編について	(1) 統合時に経済的負担が保護者に発生する状況が考えられる事から、行政の支援の在り方 (2) 閉校校について、通常開催されるPTA総会との空白期間が存在する可能性が考えられる事から、教育委員会の支援の在り方 (3) 小中一貫教育に向けての進行計画

### ③ 古田寛明議員〔走政クラブ〕

発言事項	内 容
質疑1 第52号議案	令和2年度三木市一般会計補正予算（第5号） (1) ため池ハザードマップの作成〔900万円〕 ア 対象地区と配付部数 イ マップの活用法の周知 ウ 危機管理課との連携 エ 今後の作成予定
一般質問1 外国人児童生徒にかかわる教育活動について	(1) 市内に在籍する外国人児童生徒数（校種別）及び母国言語の内訳 (2) 学習指導（各教科）や保護者との連絡等における学校の対応 (3) 日本語教育の指導体制（加配教員、サポーター等） (4) 音声翻訳機の導入活用 (5) 三木市における多文化共生教育の推進方針
一般質問2 学校統合の準備について	(1) 加配を含めた教員人事の早めの内示 (2) 統合校の教職員の配置に対する方針 (3) 特別支援教育の充実（指導補助員の増員） (4) 廃棄作業や引っ越し作業の業者委託 (5) 備品等の廃棄・移動等に関する準備室の見解
一般質問3 三木市新型コロナウイルス対策本部について	(1) 対策本部を設置した法的根拠 (2) 構成人員及び会議の開催回数 (3) 主たる協議事項と議事録の作成 (4) 感染症患者の概要発表の基準（学校名の公表など） (5) コロナ差別や偏見を防止する対応策